三菱ハンドドライヤー
ジェットタオル® NEWS Vol.14
2003.12.1

ご採用事例⑭

テナントサービスの一環としてご採用
決め手はジェット風の優れた速乾性

株式会社広島マツダ 様　業種:オフィスビル

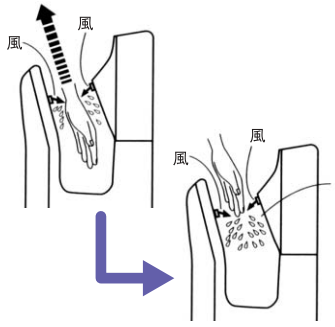
【お客様の声】

当社ビルにはテナント様にもご入居いただいていますが、ビル竣工10周年の区切にテナント様へのサービス向上の一環として、各トイレに業務用タオルを設置することを検討していました。機種選定で重視したポイントは、手をしっかりと乾かせること。そして目に止まったのが、高速道路のトイレに設置されていたジェットタオルでした。そこで実際にジェット風の力強さを実感して導入を決断しました。テナント様からは「しっかりと、早く手が乾かせる」と好評です。

■ジェットタオル設置状況／26台（スリムタイプ）
■採用ポイント／①ジェット風の速乾性
②テナントに対するサービス向上
③経済的なランニングコスト

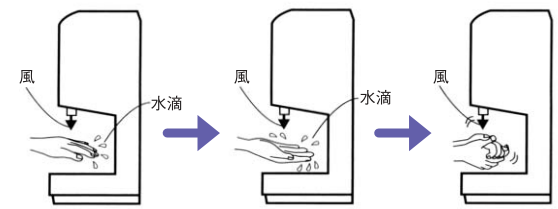
製品情報

優れた速乾性を可能にしたのは
三菱独自の理論と技術です。



◆両面ジェット乾燥方式の場合◆

●本体手挿入部にある上下のノズルから風速90m/s※のジェット風を吹き出し、濡れた手に付いた水滴を本体内部（指先の方向）へ吹き飛ばします。
●この原理により、手挿入部の奥まで入れた手をゆっくりと引き出すことで、ジェット風が水滴を徐々に吹き飛ばしながら、他に類を見ない短時間で手から水滴をぬぐい去ることができます。手もみ動作は必要ありません。



◆片面ジェット温風乾燥方式の場合◆

●本体手挿入部の上部にあるノズルから風速120m/s※のジェット風が吹き降ろしてきます。
●吹き降ろしてくるジェット風で手の甲についた水滴を吹き飛ばします。
●次に手を裏返し、ジェット風で手の平についた水滴も吹き飛ばします。
●最後に手もみをして仕上げを行います。

※ノズル口での測定値

●ジェットタオルの詳細は
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/jettowel/

三菱電機株式会社